



2022年6月14日

各 位

会 社 名 KNT - CT ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 米田 昭正
(コード番号 9726 東証スタンダード)
問 合 せ 先 執行役員経理部長 伊藤 浩一
(TEL03-5325-8522)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主(親会社を除く。)又はその他の関係会社の商号等

(2022年3月31日現在)

名 称	属 性	議決権所有割合(%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直 接 所有分	合 算 対象分	計	
近鉄グループ ホールディングス 株式会社	親 会 社	53.7	12.3	66.0	株式会社東京証券取引所市場第1部

2. 親会社の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社との関係

当社は、近鉄グループの一員として旅行グループの中核を担って旅行業を営んでおり、親会社とは下記「3.親会社との取引に関する事項」に記載の取引関係があります。しかしながら、事業上の制約はなく、親会社から一定の独立性が確保されていると考えております。

また、以下のとおり役員の兼任がありますが、経営判断においては自主独立が尊重されております。

(2022年6月14日現在)

役 職	氏 名	親会社、グループ 企 業 で の 役 職	就任理由
取 締 役 (非常勤)	小 林 哲 也	近鉄グループ ホールディングス 株式会社 取締役会長 グループCEO	豊富な経験と幅広い見識を活かし、経営監督体制の一層の強化を図るため、当社から就任を依頼しております。
監 査 役 (非常勤)	若 松 敬 之	近鉄不動産 株式会社 監査役	総務、監査業務に関し幅広い知識と経験を有し、当社業務に関する理解もあることから、当社から就任を依頼しております。

3. 親会社との取引に関する事項

2022年3月期(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

属性	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
親会社	近鉄グループホールディングス株式会社	被所有 直接 53.7% 間接 12.3%	資金の貸付 役員の兼任	キャッシュマネジメントシステム資金の預入(注)1	40,332	預け金	42,626
				利息の受取	126	-	-
				第三者割当による種類株式の発行(注)2	15,000	-	-

取引条件および取引条件の決定方針等

- (注)1. 預入の利率については、市場金利を勘案して合理的に決定しております。なお、取引が反復的に行われているため、取引金額は期中の平均残高を記載しております。
2. 第三者割当によるA種種類株式の発行額については、第三者機関の算定した評価額に基づき決定しております。

4. 親会社との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

親会社との取引等を行う際には以下の方策により少数株主の保護を図っております。

(1)親会社のキャッシュマネジメントシステムへの資金の預入

取引に当たっては、当該取引の必要性、取引条件等に留意し、公正かつ適正に判断しております。

(2)親会社への種類株式の発行

当社は本取引の公正性を担保するため、当社および近鉄グループホールディングス株式会社から独立した第三者算定機関である株式会社赤坂国際会計にA種種類株式の価値算定を依頼し、A種種類株式の公正価値の算定結果を得ました。また、当社は、当社および近鉄グループホールディングス株式会社から独立した当社の社外役員であり東京証券取引所に独立役員として届け出ている高橋 洋、堀 泰則および河崎雄亮の3氏から構成される特別委員会を設置し、特別委員会に対し、本取引が当社の少数株主にとって不利益なものでないかについて諮問いたしました。その結果、特別委員会は、本取引の目的、条件等に関する説明ならびに当社および近鉄グループホールディングス株式会社から独立した第三者算定機関であるプルータス・コンサルティング株式会社によるA種種類株式の公正価値の算定結果等を踏まえ、当社の取締役会に対し、(i)本取引は当社の企業価値の向上に資するものといえ、その目的は正当であり、かつ合理的であると認められること、(ii)A種種類株式の払込金額を含む本取引の条件には公正性が確保されていると考えられること、(iii)本取引においては、公正な手続を通じた当社の株主の利益への十分な配慮がなされていると認められること、(iv)これらを総合的に考慮すると、本取引は当社の少数株主にとって不利益なものではないと考えられることを記載した答申書を提出いたしました。

以上